

全建連新聞

社団法人 全国中小建設工業団体連合会
東京都港区赤坂2丁目2番19号
アドレビル内
電話 03(586) 3381
購読料送料共
半年200円 1年400円

規模/技術/品質を誇る
建設省防火建築材料認定品
三菱石膏ボード
発売元 三菱商事株式会社
製造元 日東石膏ボード株式会社
日本石膏ボード株式会社

政府予算案きまる

工法合理化4,000万円

金融公庫は25・4%増

全建連・予算獲得へ陳情

政府は一月二〇日臨時閣議を開き、五十二年度予算案を正式決定。この結果財政投融資計画の規模は十二兆五、三〇〇億円で、大蔵省案の十二兆九、〇七〇億に比べ六、三〇〇億円の大幅増加となり、一般会計の伸びを上回った。政府案のうち公共事業費は四兆二、八〇〇億円で、今年度より公営住宅三万戸の追加、下水道ダムなど生活環境整備を主力にする共に高速道路も伸びが高められているが、冷山、冷水の両五ヶ年計画もスタートすることになった。

大蔵省は一般財源の資金運用に当たって、住宅金融公庫、住宅公団による住宅建設を促進させるなど生活関連分野に力を入れ、景気浮揚、社会資本充実のために、鉄道・道路建設を進める。また、経済情勢を考慮して中小企業金融を拡充する一などの点に特に配慮したとしている。



住宅建設を促進

建設大臣 長谷川 四郎

昭和五十一年の新しい年を迎え、御挨拶を申し上げます。御承知のとおり、最近我が国社会経済は、高度成長期から安定成長期への転換の途上であり、複雑で困難な局面を迎えています。このような情勢の下にあって、生活の安定と充実を求める国民の声はますます高まり、国民生活に密接な関連をもつ建設行政に対する期待もまた大なるものがあります。

このような時期に建設大臣の職にある重責を痛感している次第であります。国民の要望にこたえ、高度経済成長の過程において、相対的な立ち遅れをきたした住宅及び居住環境を改善することにも、国土の均衡ある発展を図り、併せて生命財産の安全を確保することを基本として、建設行政の推進に全身の力を注いでまいりて存じます。

以下、当面の主な施策について申し上げたいと思っております。まず、住宅対策につきましては、住宅の規模の拡大等質の向上に重点を置きつつ、公的機関による住宅建設を一層促進するとともに、民間による住宅建設につきましても、住宅金融公庫の融資枠の拡大、税制上の優遇措置の強化等を図ることにより、積極的にこれを推進してまいりて存じます。



完全雇用の達成

労働大臣 石田 博英

昭和五十一年の新しい年を迎え、御挨拶を申し上げます。御承知のとおり、最近我が国社会経済は、高度成長期から安定成長期への転換の途上であり、複雑で困難な局面を迎えています。このような情勢の下にあって、生活の安定と充実を求める国民の声はますます高まり、国民生活に密接な関連をもつ建設行政に対する期待もまた大なるものがあります。

このような時期に建設大臣の職にある重責を痛感している次第であります。国民の要望にこたえ、高度経済成長の過程において、相対的な立ち遅れをきたした住宅及び居住環境を改善することにも、国土の均衡ある発展を図り、併せて生命財産の安全を確保することを基本として、建設行政の推進に全身の力を注いでまいりて存じます。

安定成長下の経営は

資金ぐり、工事受注調査

二月に二〇〇社対象で実施

全建連では第二回目の「資金ぐり、工事受注調査」を今二月より、国の取りくみの重要な資料としてその役割を果たしてきてきた。この調査は既に四十九年九月、高度成長経済から低成長経済への転換期における建設工事業者の受注・金融面への影響を把握する目的で、ある小規模建築工事業者が受注・資金繰り面でどのように対応させられているか、を実際の数字としてまとめた。全建連事業推進の基本データにする。この調査は、建設界の振興に資する。調査は、五十二年七月、十月の六ヶ月間の工事受注、同十一月三十一日現在の受注件数、見積り・受注・資金状況・請負代金受領の実態、等からなり、傘下北海道から沖縄までの全国から約二百社を抽出し、調査を行っている。

住宅建設の促進化対策を要望

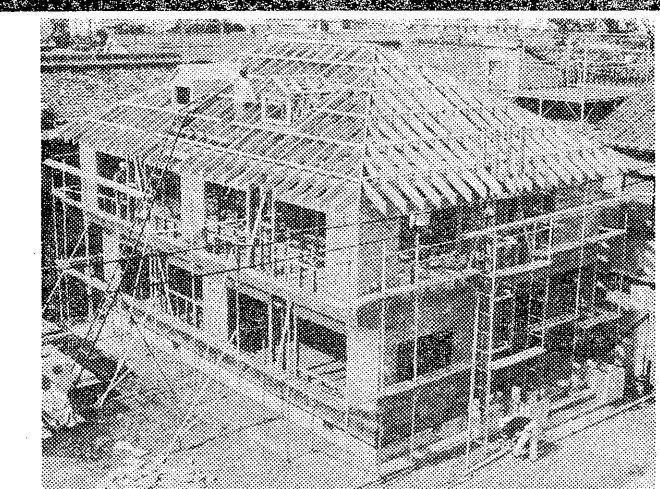
昭和五十一年度予算案の政府案は、過密居住世帯は、依然数多く存在し、住宅に対する国民の不満と要望は極めて大きい。この住宅政策を円滑に促進するため、昭和五十一年度予算案の編成に当たり、次の事項の実現方について格別の配慮をお願い申し上げます。

- 一、木造住宅の省資源省力化工
- 二、住宅金融公庫の行う一般住宅建設資金融通事業について、償還期間の延長（現行十八年を三十五年に）、貸付限度額の引上げ（現行個人住宅四〇〇万円を五百万円に）
- 三、工務店等小規模建築工事業者に対する技術指導、経営指導等住宅供給の近代化促進のための予算を講じていただきたいこと。

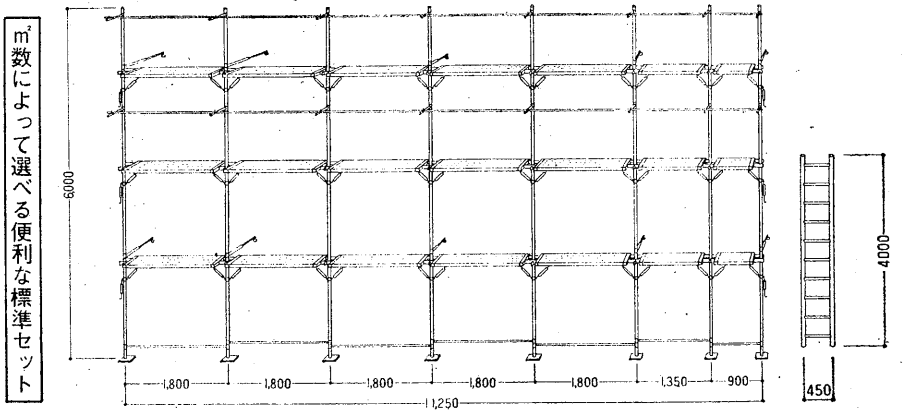
△労働省事務官(労働基準局長) 藤野正勝 △労働基準局長(大臣官房長) 桑原敬一 △職業安定局長(公営労働事務局長) 渡辺博之 △職業訓練局長(中労務局長) 岩田照良 △労働局長(職業安定局長) 中原英 △職業訓練局長(一) 内は前職

人間という生き物は、時間におおわれる時が一番苦しむ。時間という生き物の、地球上の生き物の中で「時間」という便利でもあり、一番酷いものもある。道具を使用しているのは、人間しかない。それ故に、起きるのも、時間、飯を食べるのも時間、仕事も時間。みんな時間によって行われるのである。この「全建連新聞」も入稿から印刷まで全部、時刻も同じである。本紙は、入稿の期日が予定より遅れること知られている。今月号も、この「あれやこれや」の欄が最後まで残って、今、印刷所において書いている始末である。私は、入稿の時期がくると原稿を渡さなければならぬと思うのである。「今月号では期日を待つ」と、しかし、現在印刷所で遅れに追われながら書いているように、現実には厳しくしている。それは、昭和五十一年は、春があつたばかりであるから、希望はしてはなかつても、しかし、この「時間」というもの、人間がある事を感じた時に喜びを増加させる力があるから不思議である。新聞に限らず、工場でも学校でも、また、考える受験生などは、結果がどうなるに転んでも試験が終われば、「やったな」と言う感じがする。思つたまま、「時間」は人間の信用度にもなっている。「あの人は時間を守るからこの仕事を頼む」とか、「あの人は時間にルーズだから嫌いだ」とか。こうして、人間が「一番大切にしなければならないもの」でもないものでもない。ちょっと飛躍してしまつた。あれ、今年も一月が過ぎました。残り三三四日だけである。「今年もなにか起つてくれないかな」という感じを忘れず、「時間」を大切にしたい。

「布板一側足場」は丸太、単管の抱き足場に変わる作業床のある足場です



- 主な特長
- ① 簡易設計で、安全性は抜群
 - ② 枠組足場に比べて、仮設場所をとらず、経済的
 - ③ 足場の高さを自由にかけられる
 - ④ コンパクトタイプで保管場所をとらず、輸送が容易
 - ⑤ どういう所でも組立てが簡単 (広い所、狭い所、凹凸の所)



安全と効率足場から
旭ステップ株式会社
本社 千160 東京都新宿区南元町19番地 (信濃町外苑ビル) 03(357)8638(代表)
大阪営業所 千550 大阪市西区新町通1-74 ソネビル3F 06(541)3431
東京担当: 中村 大阪担当: 飯田

旭ステップ

